

赤松則良関係文書目録

2023年5月

国立国会図書館憲政資料室

目録・最新の概要情報はウェブサイトに掲載しています

国立国会図書館リサーチ・ナビ「憲政資料（憲政資料室）」

(<https://rnavi.ndl.go.jp/kensei/jp/index.html/>)

凡例

- この目録は赤松則良関係資料（1～90）、宮崎泰道関係資料（91～114）、旧番外資料（115）から構成される。
- 年月日が推定可能なものについては〔 〕を付して記載した。
- 以下の人物は、別名による署名・宛名書きがある場合についても、必要に応じて統一名を目録に記載した。別名については、赤松家作成の『赤松則良関係文書（概略説明書）』を参考とした。
 - 赤松則良
別名： 赤松大三郎
 - 赤松泰助（赤松則良実祖父）
別名： 中村正兵衛、中村元右衛門、中村太左衛門、赤松泰助、赤松良則
 - 赤松ます（赤松則良実母）
別名： 吉沢ます、赤松ます、心静院
 - 吉沢雄之進（赤松則良実父、赤松泰助長男）
別名： 玉田瀧蔵、吉沢信九郎、吉沢丈助、吉沢雄之進、吉沢政範
 - 吉沢金四郎（赤松則良実弟）
別名： 玉田金四郎
 - 赤松要助（赤松則良叔父）
別名： 中村要助
 - 宮崎泰道（赤松則良叔父）
別名： 鷹之進、志津世

目次

赤松則良関係文書

- └ 赤松則良関係資料 (1~90)
- └ 宮崎泰道関係資料 (91~114)
- └ 旧番外資料 (115)

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
赤松則良関係資料 (1~90)						
1	〔赤松泰助書簡〕					
1-1	赤松泰助（太左衛門）書簡 吉沢雄之進（丈助）宛	赤松泰助	吉沢丈助（吉沢雄之進）	2月14日	数量 1通 内容 諸物高価、村々百姓乞食夜々相回り困り候 記述法 墨書	あり
1-2	赤松泰助書簡 吉沢雄之進（丈助）宛	〔赤松泰助〕	丈助（吉沢雄之進）	2月25日	数量 1通 内容 大塩平八郎他陣羽織等所持の件 記述法 墨書 備考 書簡前半欠	あり
1-3	赤松泰助（良則）書簡 吉沢雄之進（丈助）宛	良則（赤松泰助）	丈助（吉沢雄之進）		数量 1通 内容 魚鮑の石の間に頭をさし入れ尾のいであり 記述法 墨書 備考 書簡前半欠	あり
2	〔赤松ます書簡〕					
2-1	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	大三郎（赤松則良）	〔文久3年〕8月13日	数量 1通 内容 外国のこと風土も食物も違い、身の上お大事になされたし 記述法 墨書 備考 子（文久4年）正月に受け取ったと副書あり、差出人には「母より」と記載	あり
2-2	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	大三郎（赤松則良）	〔文久3年〕9月16日	数量 1通 内容 このたびの長州一件、見分ご用心なされたし 記述法 墨書 備考 亥（文久3年）12月に受け取ったと副書あり	あり
2-3	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	大三郎（赤松則良）	〔文久3年〕3月4日	数量 1通 内容 昨夜用状参り、当方も無事 記述法 墨書 備考 差出人は子（文久4年）と書いているが、受取人は亥（文久3年）6月に受け取ったと副書あり	あり
2-4	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	大三郎（赤松則良）	〔文久3年〕12月25日	数量 1通 内容 御上洛にてこのたびも船にて明後出坂のよし 記述法 墨書 備考 子（元治元年）6月に受け取ったと副書あり	あり
2-5	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	大三郎（赤松則良）	〔元治元年〕2月16日	数量 1通 内容 書状もはや落手に相成り候や、こちら無事 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
2-6	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	大三郎（赤松則良）	〔文久2年〕8月14日	数量 1通 内容 自身の仕合せ誠の幸行に御座候 記述法 墨書	あり
2-7	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	大三郎（赤松則良）	〔元治元年〕10月25日	数量 1通 内容 肥田氏も御地へ越され候 記述法 墨書 備考 元治2年（丑）正月に受け取ったと副書あり	あり
2-8	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	大三郎（赤松則良）	〔元治2年〕2月1日	数量 1通 内容 申越しの条々委細承知、品々後便に取り計らい申す 記述法 墨書 備考 慶応元年（丑）4月に受け取ったと副書あり	あり
2-9	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	大三郎（赤松則良）	〔慶応2年〕1月9日	数量 1通 内容 帰国の事、月日の立つことはまことに早きもの 記述法 墨書	あり
2-10	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	大三郎（赤松則良）	〔慶応3年〕2月13日	数量 1通 内容 黒須祖父事、昨年十月十日の大火にて類焼 記述法 墨書	あり
2-11	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	赤松大三郎（赤松則良）	1月25日	数量 1通 内容 帰国に相成り候津田氏西氏今度も参らず、まことに不実 記述法 墨書	あり
2-12	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	大三郎（赤松則良）	4月26日	数量 1通 内容 去る十一日沼津新田源次郎方出産、母子とも丈夫 記述法 墨書	あり
2-13	赤松ます書簡 赤松則良（大三郎）宛	母（赤松ます）	大三郎（赤松則良）	〔明治3年〕3月30日	数量 1通 内容 静岡よりお達し、掛川へ病院出来候よし 記述法 墨書	あり
2-14	赤松ます（心静院）書簡 中村要助（赤松要助）宛	赤松心静院（赤松ます）	中村要助（赤松要助）	10月2日	数量 1通 内容 来る十一月中には帰航と申越し候 記述法 墨書	あり
3	〔赤松則良書簡〕					
3-1	赤松則良書簡 宛名欠〔吉沢源次郎宛カ〕	赤松大三郎（赤松則良）		〔文久2年〕8月27日	数量 1通 内容 伊勢志摩尾張三国測量御用として乗組 記述法 墨書 備考 長崎発信書簡	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
3-2	赤松則良書簡 宮崎宛	赤松大三元 (赤松則良)	宮崎	未9月28日	数量 1通 内容 文部省大蔵省工部省など出勤御願ひ候 記述法 墨書	あり
3-3	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	赤松大三元 (赤松則良)	宮崎志津世 (宮崎泰道)	未8月13日	数量 1通 内容 病中入用として金二十五円そのほか大いに物入り 記述法 墨書	あり
3-4	赤松則良書簡 宮崎泰道宛	赤松則良	宮崎泰道	8月11日	数量 1通 内容 上方筋の洪水、追々米価騰貴 記述法 墨書	あり
3-5	赤松則良書簡 宮崎宛	〔赤松則良〕	宮崎	未1月14日	数量 1通 内容 地所相続願ひの件 記述法 墨書	あり
3-6	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	大三元(赤松則良)	志津世(宮崎泰道)	未2月17日	数量 1通 内容 林地の内譲渡の件 記述法 墨書	あり
3-7	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	赤松大三元 (赤松則良)	宮崎志津世 (宮崎泰道)	未11月5日	数量 1通 内容 相続の一条、無沙汰にて致し方なく 記述法 墨書	あり
3-8	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	赤松大三元 (赤松則良)	宮崎志津世 (宮崎泰道)	12月25日	数量 1通 内容 僕身分の義、兵部省御免願ひの通り相成らず 記述法 墨書	あり
3-9	赤松則良書簡 中村要助宛	赤松則良	中村要助(赤松要助)	〔明治13年〕7月26日	数量 1通 内容 村学校の教師補佐の件 記述法 墨書	あり
3-10	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	赤松大三元 (赤松則良)	宮崎志津世 (宮崎泰道)	9月12日	数量 1通 内容 八日朝八時より午後四時まで当地大風 記述法 墨書	あり
3-11	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	大三元(赤松則良)	志津世(宮崎泰道)	午12月28日	数量 1通 内容 正月十日横浜へ罷り越し、金札に引替 記述法 墨書	あり
3-12	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	大三元(赤松則良)	志津世(宮崎泰道)	午6月10日	数量 1通 内容 兵部省出仕御免、民部省出仕仰せつけらる 記述法 墨書	あり
3-13	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	大三元(赤松則良)	志津世(宮崎泰道)	午12月12日	数量 1通 内容 本所家作の義、辺鄙の場所につき相応の買い手なし 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
3-14	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	赤松大三元(赤松則良)	宮崎志津世(宮崎泰道)	午11月	数量 1通 内容 本所家作の義所々申込み、今によき相手なし 記述法 墨書	あり
3-15	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	大三元(赤松則良)	志津世(宮崎泰道)	午10月16日	数量 1通 内容 開拓方よろしきよう取り計らい、相応の田地もあり 記述法 墨書	あり
3-16	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	赤松大三元(赤松則良)	宮崎志津世(宮崎泰道)	午10月13日	数量 1通 内容 団地にても畑地にても手に入れおきたく、お取り計らい下さるべく候 記述法 墨書	あり
3-17	赤松則良書簡 宮崎泰道宛	〔赤松則良〕	〔宮崎泰道〕	申7月10日	数量 1通 内容 当所貫属近々話したく候 記述法 墨書	あり
3-18	赤松則良書簡 宮崎宛	〔赤松則良〕	宮崎	未9月14日	数量 1通 内容 大蔵か文部省に転任仰せ付けらるべきやと風聞あり 記述法 墨書	あり
3-19	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	大三元(赤松則良)	志津世(宮崎泰道)	10月10日	数量 1通 内容 林洞海より譲地早々開墾に掛かりたしとの件 記述法 墨書	あり
3-20	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	大三元(赤松則良)	志津世(宮崎泰道)	12月8日	数量 1通 内容 質田地、払切田地につき、勘考の上不相当の直段もなし 記述法 墨書	あり
3-21	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	赤松大三元(赤松則良)	宮崎志津世(宮崎泰道)	12月25日	数量 1通 内容 先年移住の件 記述法 墨書	あり
3-22	赤松則良書簡 宮崎宛	赤松大三元(赤松則良)	宮崎義次	8月4日	数量 1通 内容 至急用事出来、速やかに御帰府なさるべし 記述法 墨書	あり
3-23	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	大三元(赤松則良)	志津世(宮崎泰道)	〔明治2年〕12月19日	数量 1通 内容 去る十二日東京府より帰着 記述法 墨書	あり
3-24	赤松則良書簡 宮崎泰道宛	赤松則良	宮崎泰道	〔明治21年〕10月16日	数量 1通 内容 為替金、当地出張代、銀行へ託し候 記述法 墨書	あり
3-25	赤松則良書簡 宮崎泰道宛	赤松則良	宮崎泰道	10月23日	数量 1通 内容 三橋氏出京、地券書替えにつき委任状の件 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
3-26	赤松則良書簡 赤松泰助宛	赤松大三元(赤松則良)、大久保十兵・彦坂小形部・伊奈備前、楽阿弥入道(素良四郎左衛門)・米屋弥二郎(成瀬)、正鶴、掃部	赤松泰助、見付、米屋、見付□□		数量 1通 内容 早便、網干まで早々御届 記述法 墨書	あり
3-27	赤松則良書簡 中村要助(赤松要助)宛	赤松大三元(赤松則良)	赤松要助	〔安政6年〕6月24日	数量 1通 内容 雄之進逝去の事 記述法 墨書	あり
3-28	赤松則良書簡 中村要助宛	赤松則良	中村要助	7月22日	数量 1通 内容 十日間墓参り、日光御山礼拝 記述法 墨書	あり
3-29	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	大三元(赤松則良)	志津世(宮崎泰道)	〔明治5年〕2月2日	数量 2通 内容 人力車の事、一輛価中等にて十三両 記述法 墨書	あり
3-30	赤松則良書簡 宮崎泰道(鷹之進)宛	〔赤松則良〕	〔宮崎泰道〕	〔明治2年〕7月15日	数量 1通 内容 地所開発の件 記述法 墨書	あり
3-31	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	大三元(赤松則良)	志津世(宮崎泰道)	〔明治2年〕11月16日	数量 1通 内容 岩井原の義、岩井村の内御林跡と申すところ願ひ立て候 記述法 墨書	あり
3-32	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	赤松大三元(赤松則良)	宮崎志津世(宮崎泰道)	〔明治5年〕2月11日	数量 1通 内容 洋行の義、三月十五日過ぎ四月十日前に出帆のつもり 記述法 墨書	あり
3-33	赤松則良書簡 宮崎泰道宛	赤松則良	宮崎泰道	9月17日	数量 1通 内容 地券発行相成り、書類入来次第お返し申す 記述法 墨書	あり
3-34	赤松則良書簡 宮崎泰道(鷹之進)宛	大三元(赤松則良)	鷹之進(宮崎泰道)	4月15日	数量 1通 内容 外国官へ出仕の旨、行政官より仰せつけらる 記述法 墨書	あり
3-35	赤松則良書簡 宮崎泰道(志津世)宛	赤松大三元(赤松則良)	宮崎志津世(宮崎泰道)	未6月7日	数量 1通 内容 兵部少丞拜命、制度掛兼任仰せつけらる 記述法 墨書	あり

赤松則良関係文書目録

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
3-36	赤松則良書簡 宮崎宛	〔赤松則良〕	宮崎	8月14日	数量 1通 内容 当地収価、相当の者なく困り候 記述法 墨書	あり
3-37	赤松則良書簡 宮崎泰道宛	赤松則良	宮崎泰道	8月22日	数量 1通 内容 三橋殿いまだ面会ならず 記述法 墨書	あり
3-38	赤松則良書簡 宮崎泰道（鷹之進）宛	赤松大三郎（赤松則良）	宮崎鷹之進（宮崎泰道）	〔文久2年〕 閏8月24日	数量 1通 内容 国地出帆は来る九月十日のつもり 記述法 墨書 備考 長崎発信書簡	あり
3-39	赤松則良書簡 吉沢金四郎宛	赤松則良	吉沢金四郎	〔文久2年〕 閏8月20日	数量 1通 記述法 墨書 備考 長崎発信書簡	あり
3-40	赤松則良書簡 赤松ます宛	大三郎（赤松則良）	母（赤松ます）	〔慶応元年〕 4月3日	数量 1通 内容 昨年芳賀栄之助殿より書状あり安心いたし候 記述法 墨書 備考 オランダ留学中書簡	あり
3-41	赤松則良書簡 宛名欠〔吉沢源次郎宛カ〕	赤松大三郎（赤松則良）	吉沢源次郎カ	〔元治元年〕 1月8日	数量 1通 内容 金四郎の事、去る戌年七月中より麻疹 記述法 墨書 備考 オランダ留学中書簡	あり
3-42	赤松則良書簡 吉沢源次郎宛	赤松則良	吉沢源次郎	〔文久3年〕 4月19日	数量 1通 記述法 墨書 備考 オランダ留学中書簡	あり
4	榎本武揚書簡 赤松則良（大三郎）宛	榎本武揚	赤松則良	明治15年8月31日	数量 1通 内容 研海兄昨三十日病死、升田公使より電報あり 付属資料 故陸軍々医総監正五位勲三等林紀君葬式手続、印刷、1冊 記述法 墨書	あり
5	〔林研海書簡〕					
5-1	林研海書簡 赤松則良（大三郎）宛	林研海	赤松大三郎（赤松則良）	4月17日	数量 1通 内容 学寮営繕修理の件 記述法 墨書	あり
5-2	林研海書簡 赤松則良（大三郎）宛	〔林研海〕	〔赤松則良〕	5月	数量 1通 内容 湾測量の件 記述法 墨書	あり
5-3	林研海書簡 赤松則良（大三郎）宛	〔林研海〕	大三郎（赤松則良）	4月17日	数量 1通 内容 荷物無難の到着、大安心 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
5-4	林研海書簡 赤松則良（大三郎）宛	〔林研海〕	大三郎（赤松則良）	1月27日	数量 1通 内容 ホードエン氏の書状の件 記述法 墨書	あり
6	〔林洞海書簡〕					
6-1	林洞海書簡 赤松則良（大三郎）宛	林洞海	赤松大三郎（赤松則良）	1月16日	数量 1通 内容 宮崎より松方に申越し、御沙汰につき 記述法 墨書	あり
6-2	林洞海書簡 林研海宛	〔林洞海〕	紀（林研海）	9月7日	数量 1通 内容 西周も兵部大丞相成られ候 記述法 墨書 備考 宛名は林研海の本名「紀」	あり
6-3	林洞海書簡 宮崎泰道宛	林洞海	宮崎泰道	明治12年4月13日	数量 1通 内容 本月二十四五日頃にて紀州名古屋金沢軍営見回りとして出立 記述法 墨書	あり
6-4	林洞海書簡 赤松則良（大三郎）宛	林洞海	赤松大三郎（赤松則良）	10月22日	数量 1通 内容 横浜異人の手続につき書簡持参なく 記述法 墨書	あり
6-5	林洞海書簡 赤松則良（大三郎）宛	〔林洞海〕	大三郎（赤松則良）	9月7日	数量 1通 内容 寄合開拓の件 記述法 墨書	あり
7	金子堅太郎書簡 赤松男爵宛	金子堅太郎	赤松	2月7日	数量 1通 内容 明八日御招待の件 記述法 墨書 備考 上部欠損	あり
8	幸田成延書簡 赤松則良宛	幸田成延	赤松則良	明治27年4月25日	数量 1通 内容 寒気案外凌ぎやすし 付属資料 幸田成延書簡（赤松則良宛、9月19日）、墨書、1通 記述法 墨書 備考 封筒断片は赤松則良作成、□巢次郎宛	あり
9	西郷従道書簡 赤松宛	西郷従道	赤松	4月27日	数量 1通 内容 明朝晴れ候とも泥路難渋と存ず 記述法 墨書	あり
10	佐野常民書簡 赤松宛	〔佐野常民〕	赤松	1月28日	数量 1通 内容 川村海軍卿、林公使、博愛社加入の件 記述法 墨書	あり
11	〔渋沢栄一書簡〕					
11-1	渋沢栄一書簡 赤松則良（大三郎）宛	渋沢篤太夫（渋沢栄一）	赤松大三郎（赤松則良）	1月23日	数量 1通 内容 勘定奉行より石州へ御用状、パリ滞在中入用あり 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
11-2	渋沢栄一書簡 赤松則良（大三郎）宛	渋沢篤太夫（渋沢栄一）、ハン・ロマートスカーペン	赤松大三郎（赤松則良）、山高石見守（山高信離）	2月7日	数量 1通 内容 仏貨、蘭貨の件 記述法 墨書 備考 ハン・ロマートスカーペン書簡（山高石見守宛）は渋沢栄一書簡中の写し	あり
11-3	渋沢栄一書簡 赤松則良（大三郎）宛	渋沢篤太夫（渋沢栄一）	赤松大三郎（赤松則良）	2月10日	数量 1通 内容 ハン=ロマートスカーペンより石州へ書状差越し 記述法 墨書	あり
11-4	渋沢栄一書簡 赤松則良（大三郎）宛	渋沢栄一	赤松則良	8月16日	数量 1通 内容 運輸会社の件、会同催し前途計画立てたし 記述法 墨書	あり
12	谷干城書簡 赤松則良宛	谷干城	赤松則良	明治42年6月20日	数量 1通 内容 大患八分通り快方に趣き候 記述法 墨書	あり
13	〔内田恒次郎書簡〕					
13-1	内田恒次郎書簡 赤松則良（大三郎）宛	内田恒次郎	赤松大三郎（赤松則良）	1月	数量 1通 内容 船便の義、御入用器械と同船にて回るよう取り計らい願いたし 付属資料 『史学』第14巻第1号抜刷「内田恒次郎の手紙」（幸田成友）、印刷、1冊 記述法 ペン、鉛筆	あり
13-2	内田恒次郎書簡 伊東玄伯・林研海・赤松則良（大三郎）宛	内田恒次郎	伊東玄伯・林硯海（林研海）・赤松大三郎（赤松則良）	2月30日	数量 2通 内容 ウエツヘルス氏より手紙到来 記述法 ペン	あり
13-3	内田恒次郎書簡 伊東玄伯・林研海・赤松則良（大三郎）宛	〔内田恒次郎〕	伊東玄伯・林硯海（林研海）・赤松大三郎（赤松則良）	4月21日	数量 2通 内容 出帆の節、フランクと申す者へ頼み置いた物の催促を願う 記述法 墨書	あり
13-4	内田恒次郎書簡	〔内田恒次郎〕		6月	数量 1通 内容 為替金然るべく御請取の上払方願う 記述法 墨書、ペン 備考 欠損あり	あり
13-5	内田恒次郎書簡 伊東玄伯・林研海・赤松則良（大三郎）宛	内田恒次郎	伊東玄伯・林硯海（林研海）・赤松大三郎（赤松則良）	10月29日	数量 1通 内容 アクワリス船両三日横濱表へ着船のよし 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
13-6	内田恒次郎書簡 赤松則良（大三郎）宛	内田恒次郎	赤松大三郎 （赤松則良）	11月19日	数量 1通 内容 小林賢蔵、装鉄船乗組み、近々到着のつもり 記述法 墨書	あり
13-7	内田恒次郎書簡	〔内田恒次郎〕			数量 1通 内容 スペクタラ道具入り小箱御請取下され候 記述法 墨書 備考 欠損あり	あり
13-8	内田恒次郎書簡	内田恒次郎			数量 1通 内容 願うべくは大名申し合わせ上京御改め申し候 記述法 墨書 備考 欠損あり	あり
13-9	内田恒次郎書簡	〔内田恒次郎〕			数量 1通 内容 西洋室など取り建て候気力なく 記述法 墨書 備考 欠損あり	あり
13-10	内田恒次郎書簡 伊東玄伯・林研海・赤松則良（大三郎）宛	内田恒次郎	伊東玄伯・林硯海（林研海）・赤松大三郎（赤松則良）	10月	数量 1通 内容 銀札相場過分に相違い御用金減少相成り候 記述法 墨書	あり
13-11	内田恒次郎書簡 赤松則良（大三郎）宛	〔内田恒次郎〕	〔赤松則良〕	〔11月〕19日	数量 1通 内容 横浜における為替相場の件 記述法 墨書	あり
13-12	内田恒次郎書簡 赤松則良（大三郎）宛	内田恒次郎	〔赤松則良〕		数量 1通 内容 商社へ為替返却、金子請取相成るべし 記述法 墨書 備考 上部欠損	あり
13-13	内田恒次郎書簡 赤松則良（大三郎）宛	内田恒次郎	赤松大三郎 （赤松則良）		数量 1通 内容 小子ならびに榎本、沢、種々博覧会につき御認可あり 記述法 墨書	あり
13-14	内田恒次郎書簡 赤松則良（大三郎）宛	内田恒次郎	赤松大三郎 （赤松則良）		数量 1通 内容 右請取書持参にて銀子御請取下さるべし 記述法 ペン	あり
13-15	尾崎俊蔵・海老名郡治・横山主税書簡 赤松則良（大三郎）宛	尾崎俊蔵・海老名郡治・横山主税	赤松大三郎 （赤松則良）	卯9月7日	数量 1通 内容 外国局諸君は一同帰国のつもり 付属資料 (1)覚書、ペン、1枚/(2)覚書、墨書、1枚 記述法 墨書、ペン	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
14	山田昌邦書簡	〔山田昌邦〕		9月16日	数量 1通 内容 箱館は物価沸騰ゆえに市中は困苦者多し 記述法 墨書	あり
15	山内六三郎書簡 伊東玄伯・林研海・赤松則良（大 三郎）宛	〔山内六三 郎〕・篤太夫 （渋沢栄 一）・□□・ 文次郎・直一 郎・太郎・俊 太郎	〔伊東玄 伯〕・〔林研 海〕・大三郎 （赤松則良）	6月15日	数量 1通 内容 諸兄滞りなくアムステルダムへ到着 記述法 墨書	あり
16	〔吉沢源次郎ほか 書簡〕					
16-1	吉沢源次郎書簡	吉沢源次郎	□□□	9月7日	数量 1通 内容 赤松大三郎陸軍本役並組の件 記述法 墨書 備考 内容は赤松則良（大三郎）に関する書 付（控）カ	あり
16-2	吉沢雄之進（信九 郎） 赤松泰助 （太左衛門）宛	吉沢信九郎 （吉沢雄之 進）	赤松多左衛門 （赤松泰助）	8月24日	数量 1通 内容 私儀この節浦賀在勤仰せつけらる 記述法 墨書 備考 宛名表記は「多左衛門」	あり
16-3	吉沢源次郎書簡 赤松宛	〔吉沢源次 郎〕	赤松	1月23日	数量 1通 内容 帰府の儀沙汰なく、私より何うつもり に候 記述法 墨書	あり
17	〔吉沢玄龍書簡〕					
17-1	吉沢玄龍書簡	吉沢玄龍			数量 1通 内容 吉沢玄龍旧籍 記述法 墨書	あり
17-2	吉沢玄龍書簡 赤 松則良（大三郎） 宛	吉沢玄龍	赤松大三郎 （赤松則良）	8月8日	数量 1通 内容 御母君より長三郎殿へ何よりの品下さ れ候 記述法 墨書	あり
17-3	吉沢玄龍書簡 赤 松則良（大三郎） 宛	吉沢玄龍	赤松大三郎 （赤松則良）	1月9日	数量 1通 内容 小子異義なく加手仕る 記述法 墨書	あり
17-4	吉沢玄龍書簡 赤 松則良（大三郎） 宛	吉沢玄龍	赤松大三郎 （赤松則良）	12月12日	数量 1通 内容 早々御帰府に相成り候様 記述法 墨書	あり
17-5	吉沢玄龍書簡 赤 松則良（大三郎） 宛	吉沢玄龍	赤松大三郎 （赤松則良）	18日	数量 1通 内容 行き違いになる由、吉沢源次郎より申 し上げ候 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
17-6	吉沢玄龍書簡	吉沢玄龍			数量 1通 内容 吉沢玄龍一家名票 記述法 墨書	あり
18	〔吉沢才五郎書簡〕					
18-1	吉沢才五郎書簡 赤松則良（大三郎）宛	吉沢才五郎	赤松大三郎 （赤松則良）	5月1日	数量 1通 内容 国内新聞誌読みかね候条あり、御判覧願う 記述法 墨書	あり
18-2	吉沢才五郎書簡 赤松則良（大三郎）宛	〔吉沢才五郎〕	大三郎（赤松則良）	〔慶応3年〕8月31日	数量 1通 内容 公方様薨去につき普請鳴物停止 記述法 墨書	あり
18-3	吉沢才五郎書簡 赤松則良（大三郎）宛	吉沢才五郎、 佐兵衛	赤松大三郎 （赤松則良）	慶応2年1月9日	数量 1通 内容 公事に関係する新聞につき風評、目撃、伝聞の深説取り交わす 記述法 墨書 備考 佐兵衛書簡は吉沢才五郎書簡中の写し	あり
18-4	吉沢才五郎書簡 赤松則良（大三郎）宛	吉沢才五郎	赤松大三郎 （赤松則良）	〔元治元年〕2月12日	数量 1通 内容 先だつて歩兵差図役下役並仰せつけらる 記述法 墨書、鉛筆 備考 子（元治元年）5月に受け取ったと副書あり	あり
19	〔吉沢雄之進書簡〕					
19-1	吉沢雄之進書簡 伊沢政義宛	吉沢雄之進カ	〔伊沢政義〕	〔弘化2年〕1月	数量 1通 内容 褒美書写し 記述法 墨書 備考 控力	あり
19-2	吉沢雄之進（信九郎）書簡 赤松宛	吉沢信九郎 （吉沢雄之進）	赤松	2月5日	数量 1通 内容 源次郎へ小太刀下されおき存ぜず 記述法 墨書	あり
19-3	吉沢雄之進（丈助）書簡	丈介（吉沢雄之進）		10月10日	数量 1通 内容 八幡尊神前において祈祷など願いたし 記述法 墨書	あり
19-4	吉沢雄之進（丈助政範）書簡 赤松泰助（太左衛門）宛	吉沢丈助（吉沢雄之進）	赤松多左衛門 （赤松泰助）	1月3日	数量 1通 内容 御超歳めでたし 記述法 墨書 備考 宛名表記は「多左衛門」	あり
19-5	吉沢雄之進（丈助政範）書簡 赤松泰助（太左衛門）宛	吉沢丈助（吉沢雄之進）	赤太左衛門 （赤松泰助）	1月7日	数量 1通 内容 御越年めでたし 記述法 墨書、ペン	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
19-6	吉沢雄之進書簡 吉沢源次郎他宛	〔吉沢雄之進〕	□□□・□□ □・〔吉沢源次郎〕・□□ □	1月2日	数量 1通 内容 江戸表火事沙汰なく、地震沙汰向きとも不穩 記述法 墨書	あり
19-7	吉沢雄之進書簡 中村要助（赤松要助）宛	吉沢雄之進	赤松要助	4月1日	数量 1通 内容 褒美下さる旨阿部伊勢守殿より仰せ渡さる 記述法 墨書	あり
19-8	吉沢雄之進書簡 中村要助（赤松要助）宛	〔吉沢雄之進〕	〔赤松要助〕	6月8日	数量 1通 内容 同紙の文意、委細承知 記述法 墨書	あり
19-9	吉沢雄之進（玉田 淵蔵）書簡 赤松 泰助（太左衛門） 宛	玉田淵蔵（吉 沢雄之進）	赤松多左衛門 （赤松泰助）	1月7日	数量 1通 内容 御超歳奉祝 記述法 墨書 備考 宛名表記は「多左衛門」	あり
19-10	吉沢雄之進（玉田 淵蔵政範）書簡 赤松徳三郎宛	玉田淵蔵（吉 沢雄之進）	赤松徳三郎	1月26日	数量 1通 内容 御越年奉祝 記述法 墨書	あり
19-11	吉沢雄之進（玉田 淵蔵）書簡	玉田淵蔵（吉 沢雄之進）		卯8月22日	数量 1通 内容 渡船川越止宿等、宿手形差支えなきよう 記述法 墨書	あり
19-12	吉沢雄之進（玉田 淵蔵）書簡 赤松 宛	玉田淵蔵（吉 沢雄之進）	赤松	9月26日	数量 1通 内容 才智芸能は後の備え、いずれもよろしく手引御座候 記述法 墨書	あり
19-13	吉沢雄之進（信九 郎）書簡	信九郎（吉沢 雄之進）		10月25日	数量 1通 内容 杉材仕切りの義早速取り計らいのところ、存外に延引 記述法 墨書	あり
20	〔差出人不明書簡 等〕					
20-1	赤松太左衛門他書 簡 吉沢久之進宛	赤松太左衛門 （赤松泰 助）・□□新 平	吉沢久之進	未8月	数量 1通 内容 悴淵蔵、丈助と改め、安井十蔵殿養子になさる 記述法 墨書	あり
20-2	差出人不明書簡	〔差出人不明〕		申10月6日	数量 1通 内容 咸臨丸、五月七日品川へ滞りなく帰船 記述法 墨書	あり
20-3	差出人不明書簡	〔差出人不明〕		11月15日	数量 1通 内容 六日に海軍へ引渡しなく、佐々倉桐太郎殿よりお達し 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
20-4	差出人不明書簡	[差出人不明]			数量 1通 内容 脚気のため手足痛む 記述法 墨書	あり
20-5	差出人不明書簡	[差出人不明]		亥9月17日	数量 1通 内容 長州へ参るところ、先方より鉄砲かける 記述法 墨書	あり
20-6	差出人不明書簡	[差出人不明]			数量 1通 内容 玄龍、中山道旅行の事 記述法 墨書 備考 後欠	あり
20-7	察来人書簡 赤松泰助（中村良則）宛	察来人	中村良則（赤松泰助）	天保8年10月1日	数量 1通 内容 去る九月二十七日楠公の御廟へ詣で候 記述法 墨書	あり
20-8	差出人不明書簡	[差出人不明]			数量 1通 内容 昨年来コロリと申す病流行 記述法 墨書	あり
20-9	覚書	[差出人不明]			数量 1通 内容 金四両なり 記述法 墨書	あり
20-10	差出人不明書簡	[差出人不明]		4月13日	数量 1通 内容 兵部省御免、民部省へ出仕、大学校兼勤となる様子 記述法 墨書	あり
20-11	差出人不明書簡	[差出人不明]			数量 1通 内容 仏国人ズブヘー御面謁につき御礼の事 記述法 墨書 備考 後欠	あり
20-12	差出人不明書簡	[差出人不明]			数量 1通 内容 鷺城にて吉沢家族の長崎に之くを送る 記述法 墨書	あり
20-13	吉沢雄之進書簡 赤松泰助宛	丈助（吉沢雄之進）カ	多左衛門（赤松泰助）カ	3月7日	数量 1通 内容 今日明日はさしあたり手透き 記述法 墨書	あり
20-14	差出人不明書簡	[差出人不明]		11月18日	数量 1通 内容 栄辱得喪の事 記述法 墨書	あり
20-15	差出人不明書簡	[差出人不明]			数量 1通 内容 君臣の身についての書副 記述法 墨書 備考 後欠	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
20-16	差出人不明書簡	[差出人不明]			数量 1通 内容 旅宿菖蒲、野外蚩他の事 記述法 墨書	あり
20-17	差出人不明書簡	才五郎カ		8月13日	数量 1通 内容 絵の具品々の事 記述法 墨書	あり
20-18	差出人不明書簡	[差出人不明]			数量 1通 内容 与力同心役抱につき 記述法 墨書	あり
20-19	差出人不明書簡	[差出人不明]			数量 1通 内容 高利貸し召し捕られ、借金流れになる者数多あり 記述法 墨書	あり
21	日記	赤松則良		弘化4年～文久3年	数量 1冊	あり
22	日記	[赤松則良]		明治元年～明治10年	数量 1冊 付属資料 (1) [年代別滞在地]、墨書、1枚、もと明治元年最初の頁にあり / (2) 吉沢書簡、赤松大三郎宛、6月24日、墨書、1通、他に書類断片、1点、もと明治元年9月13日の頁にあり / (3) [赤松大三郎]、墨書、1通、もと明治3年2月11日の頁にあり / (4) 明治四年寄宿ノ人名、墨書、2枚 / (5) [墓墳の件につき書状(控)]、墨書、8月28日付、1通、もと明治9年2月27日の頁にあり 記述法 墨書	あり
23	[赤松則良日記帳]					
23-1	赤松則良日記帳 1865	赤松則良		慶応元年	数量 1冊 付属資料 日記帳表紙、1点 記述法 印刷、ペン、鉛筆 備考 和蘭製日記帳。化粧箱は23-1～23-4一括 複製 MF (A15-1)	あり
23-2	赤松則良日記帳 1866	赤松則良		慶応2年	数量 1冊 付属資料 日記帳表紙、1点 記述法 印刷、ペン、鉛筆 備考 和蘭製日記帳 複製 MF (A15-1)	あり
23-3	赤松則良日記帳 1867	赤松則良		慶応3年	数量 1冊 付属資料 日記帳表紙、1点 記述法 印刷、ペン、鉛筆 備考 和蘭製日記帳 複製 MF (A15-1)	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
23-4	赤松則良日記帳 1868	赤松則良		慶応4年	数量 1冊 付属資料 日記帳表紙、1点 記述法 印刷、ペン、鉛筆 備考 和蘭製日記帳 複製 MF (A15-1)	あり
24	〔台湾征討の日記〕	〔赤松則良〕		明治7年	数量 1綴 記述法 墨書	あり
25	日記	〔赤松則良〕		明治11～14年	数量 1冊 記述法 墨書	あり
26	垂米利加行航海日記 一	〔赤松則良〕		〔万延元年〕	数量 1冊 内容 九月十九日浦賀港出帆より二月廿六日サンフランシスコ港まで 記述法 墨書	あり
27	垂米利加行航海日記 二	〔赤松則良〕		〔万延元年〕	数量 1冊 内容 丑三月十九日サンフランシスコ出帆四月四日サントーイスハナルへ着まで 記述法 墨書	あり
28	垂米利加行航海日記 三	〔赤松則良〕		〔万延元年〕	数量 1冊 内容 四月七日サントーイスハナル過帆五月六日品川港下碇まで 記述法 墨書	あり
29	沢太郎左衛門航海日記	沢太郎左衛門		文久2年、文久3年	数量 1冊 記述法 墨書 備考 自筆	あり
30	内田恒次郎日記	内田恒次郎		文久2年、文久3年	数量 1冊 記述法 墨書	あり
31	航海日記 第一 (発バタビア至和蘭)	赤松則良		文久2年	数量 1冊 記述法 墨書	あり
32	航海日記 第二 (発バタビア至ロツテルダム)	赤松則良		文久3年	数量 1冊 記述法 墨書 備考 第二は第三の誤り	あり
33	セントヘレナ滞在日記 第三	赤松則良		文久2年	数量 1冊 記述法 墨書	あり
34	〔和蘭滞在日記〕					
34-1	和蘭滞在日記	赤松則良		文久3年5月～ 慶応元年4月	数量 1冊 記述法 墨書	あり
34-2	和蘭滞在日記 (複製本)	赤松則良		文久3年5月～ 慶応元年4月	数量 1冊 記述法 印刷 備考 資料番号34-1の複製	あり
35	〔和蘭製日記帳〕					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
35-1	和蘭製日記帳	赤松則良		明治7年	数量 1冊 記述法 印刷、鉛筆、ペン 備考 日記帳は1870年版	あり
35-2	和蘭製日記帳	赤松則良		明治6年	数量 1冊 備考 日記帳は1873年版。挟み込み物あり	あり
36	蘭行日記書簡留	赤松則良			数量 1冊 内容 文久2年から慶応4年の書簡控えとオランダで購入した品物のメモ 記述法 墨書	あり
37	御用向草稿 第一	〔赤松則良〕			数量 1綴 記述法 墨書、ペン 備考 挟み込み物あり	あり
38	御用留	〔赤松則良〕			数量 1綴 記述法 墨書、鉛筆 備考 挟み込み物あり	あり
39	御手当並御賄帳	林研海・伊東玄伯・赤松大 三郎（赤松則良）			数量 1綴 付属資料 渋沢篤太夫書簡（赤松大 三郎宛）、7月1日、墨書、1通 記述法 墨書	あり
40	〔表題ナシ 紺色表紙綴〕			〔文久2年〕	数量 1冊 内容 内田悌次郎他連判状、在長崎和蘭コンシエル館文書訳写、船賃仕出書 他 記述法 墨書、ペン 備考 留学経費関連、紙片挟み込み	あり
41	手控 覚書其他雑記録（付）赤松則良履歴書（明治3年～17年）	〔赤松則良〕		明治8年～15年	数量 2綴 記述法 墨書 備考 紙片挟み込み 複製 MF (A15-3) [1]	あり
42	諸雑事留	〔赤松則良〕			数量 1冊 記述法 墨書、ペン 複製 MF (A15-3) [63]	あり
43	ウエルキトイフキ ュンチへ(機械工 学)	〔赤松則良〕			数量 1綴 記述法 ペン、鉛筆	あり
44	志州辺航海日記	赤松		〔文久2年〕	数量 1綴 記述法 墨書、ペン、鉛筆 備考 図版挟み込み	あり
45	赤松大 三郎財政意見書（複製本）	赤松大 三郎 （赤松則良）			数量 1冊 記述法 電子式複写 備考 広沢真臣関係文書75-43に本資料の原本あり（MF化済み）。	

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
46	蘭国御用軍艦方書状	織田（宮内大輔）・菅沼左近将監（海軍奉行並）・土岐肥前守（海軍奉行並）・木下大内記（軍艦奉行）・勝安房守（勝海舟）（軍艦奉行）・木村兵庫頭（軍艦奉行並）・池田筑後守（池田長発）（軍艦奉行並）・赤松左京（軍艦奉行並）・矢田堀讃岐守（矢田堀鴻）（軍艦頭）・肥田浜五郎（軍艦頭並）・伴鉄太郎（軍艦頭並）	赤松大三郎（赤松則良）・伊東玄伯・林研海	〔慶応3年〕2月	数量 1綴 記述法 墨書	あり
47	当卯年在陣御用掛并江戸詰陣屋詰姓名席序			〔慶応3年〕	数量 1綴 記述法 墨書 備考 覚書挟み込み	あり
48	石高の事	赤松則良[談]			数量 1綴 記述法 ペン	あり
49	〔和蘭留学促進の伺書 他三件〕	大久保越中守・井上信濃守・木村摂津守・古賀謹一郎・浅野伊賀守・妻木田宮、海軍奉行並・軍艦奉行			数量 1綴 記述法 印刷 備考 海軍歴史巻之二十三抜粋	あり
50	海軍学校規則				数量 1綴 記述法 印刷	あり
51	徳川家兵学校掟書			辰12月	数量 1冊 記述法 印刷	あり
52	沼津兵学校名簿				数量 1冊 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
53	幕府軍艦記事				数量 1冊 記述法 印刷、ペン 備考 藤田一郎葉書（赤松照彦宛）挟み込み	あり
54	欧式海軍創設時代の追憶	赤松則良		大正7年4月	数量 1冊 記述法 印刷 備考 『造船協会会報』第23号抜刷	あり
55	六十年前の阿蘭陀留学	赤松則良		大正7年	数量 2綴 記述法 印刷、墨書、ペン 備考 『大日本』大正7年7月・8月・9月・12月号所載	あり
56	内田恒次郎小伝	あられのや主人（赤松則良）			数量 1綴 記述法 印刷、ペン 備考 『旧幕府』3巻1号掲載抜刷コピー	あり
57	赤松大三郎	幸田成友		昭和8年9月	数量 1綴 記述法 印刷 備考 『文芸春秋』昭和8年9月号掲載	あり
58	〔江原素六の談話〕	赤松範一			数量 1綴 記述法 ペン	あり
59	男爵出身及出身地調			大正11年7月	数量 1冊 記述法 印刷	あり
60	貴族院各室配置図			大正11年12月	数量 2枚 記述法 印刷 備考 『貴族院彙報』付録	あり
61	乗馬一頭送り状	阿比留祐作	〔赤松則良〕		数量 1通 記述法 墨書	あり
62	〔馬飼料明細の書状〕	阿比留祐作	〔赤松家執事〕	12月18日	数量 1通 記述法 墨書	あり
63	借用記	宮崎泰道	赤松則良	明治7年3月	数量 1通 内容 加茂村譲地買い請けたく金札百二十円借用す 記述法 墨書	あり
64	〔高米九石ノ内〕			明治7年12月	数量 1点 内容 赤松則良禄税等払代金 記述法 墨書	あり
65	〔年季奉公証書〕	〔水野喜平治〕		10月19日	数量 1点 付属資料 宮崎堯メモ、53年12月1日、ペン、1枚 記述法 墨書	あり
66	〔上野八百善、芝紅葉館集会の記録〕				数量 1通 記述法 墨書	あり
67	〔写真〕					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
67-1	写真 赤松則良 (大三郎)			文久3年	数量 1枚 記述法 ペン、鉛筆 備考 オランダにて撮影、満22歳（別の写真を撮影して作成した複製、資料番号108にその際作成のネガあり）	あり
67-2	写真 赤松則良			大正6年	数量 1枚 記述法 ペン 備考 喜寿記念（別の写真を撮影して作成した複製、資料番号108にその際作成のネガあり）	あり
67-3	写真 榎本武揚				数量 1枚 記述法 ペン 備考 （別の写真を撮影して作成した複製、資料番号108にその際作成のネガあり）	あり
67-4	写真 観戦旅行記念写真（左からホッツ、赤松、榎本、クーフルデン）			元治元年12月	数量 1枚 備考 ホルスタイン侯国アルトナにて撮影（別の写真を撮影して作成した複製、資料番号108にその際作成のネガあり）	あり
68	赤松家系譜	赤松照彦・宮崎堯[編]		昭和52年	数量 1冊 付属資料 吉沢家略系図 記述法 印刷	あり
69	藤のゆかり	林喜太郎・大滝潤家		昭和8年4月	数量 1枚 記述法 印刷	あり
70	公木	横田祝甫		昭和50年4月	数量 1枚 記述法 印刷	あり
71	印刷犯罪処罰法案				数量 1綴 記述法 印刷、鉛筆	あり
72	刑法施行案修正案	黒田長成（特別委員長）	徳川家達（貴族院議長）	明治41年2月18日	数量 1綴 記述法 印刷、鉛筆	あり
73	{Tijdschrift ter bevordering van nijverheid.}					
73-1	Tijdschrift ter bevordering van nijverheid.IX. Deel, 4 Stuk	Nederlandsche maatschappij ter bevordering van nijverheid[発行], S. Bleekrode、J. Cazaux、H. C. van Hall、F. Knap		1845年	数量 1冊 記述法 印刷 備考 後部に当雑誌9巻総目次合綴	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
73-2	Tijdschrift ter bevordering van nijverheid.X. Deel, 2 Stuk	Nederlandsche maatschappij ter bevordering van nijverheid[発行], S. Bleekrode、L. A. van Meerten、B. D. G. Wardeburg、H. Schlumberger、P. J. Kipp		1846年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
73-3	Tijdschrift ter bevordering van nijverheid.XI. Deel, 4 Stuk & XI I. Deel, 1 Stuk	Nederlandsche maatschappij ter bevordering van nijverheid[発行], S. Bleekrode、H. C. van Hall、A. H. van der Boon Mesch		1847年	数量 2冊 記述法 印刷 備考 各冊子とも後欠	あり
73-4	Tijdschrift ter bevordering van nijverheid.XII. Deel, 2 Stuk & 3 Stuk	Nederlandsche maatschappij ter bevordering van nijverheid[発行], G. Acker Stratingh、H. C. van Hall、C. Reinders、A. Deerns、G. Reinders、J. van Leyen、L. A. van Meerten、S. Bleekrode、J. A. N. Moorrees、J. F. Klotzsch、E. Engelberts		1848年	数量 2冊 記述法 印刷 備考 一部冊子後欠、紙片挟み込み	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
73-5	Tijdschrift ter bevordering van nijverheid.XIII. Deel, 1 Stuk & 4 Stuk	Nederlandsche maatschappij ter bevordering van nijverheid[発行], S. Bleekrode、Bernheim en Labouriau、H. C. van Hall、W. H. van Veersen、G. A. Venema、J. C. Schorer van Souburgen、A. J. van Eyndhoven、A. H. van der Boon Mesch、A. G.、A. Fyfe、v H.		1849年	数量 2冊 記述法 印刷 備考 紙片挟み込み	あり
73-6	Tijdschrift ter bevordering van nijverheid.XIV. Deel, 1 Stuk & 3 Stuk	Nederlandsche maatschappij ter bevordering van nijverheid[発行], A. L. v. H. Gevers・W. Overduyn、C. J. Geertsema、L. A. van Meerten、S. Bleekrode、Alstorphius Grevelink、G. Dumbaer、H. C. van Hall、A. G.、v H.、H. Rose、Weber、Fleitmänn		1850年	数量 2冊 記述法 印刷	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
73-7	Tijdschrift ter bevordering van nijverheid.XV. Deel, 2 Stuk	Nederlandsche maatschappij ter bevordering van nijverheid[発行], H. C. van Hall, Y. van Konyenburg, J. W. Fockens, Decaisne, G. Ochsner, S. Bleekrode, G. J. Hengeveld		1851年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
74	Proeve eener Verhandeling over de Zee-taktiek	Eugène Maissin		1840年	数量 1冊 記述法 印刷、ペン 備考 表紙破片挟み込み	あり
75	The defences of the Kingdom.	Arthur Parnell		1882年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
76	L'avenir de l'industrie néerlandaise.			1857年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
77	On the hydraulic machinery in the iron shipbuilding department of the naval dockyard at Toulon.	Marc Berrier-Fontaine		1878年	数量 1冊 記述法 印刷、ペン	あり
78	Suggestions for supplementing our Coast defences on the Moncrieff system in harmony with the new district organization.	Moncrieff, F. R.S.		1873年	数量 1冊 記述法 印刷、鉛筆 備考 中表紙に印「赤松則良」	あり
79	Essai sur le libre échange, considéré au point de vue philanthropique	Auguste De mmmin		1848年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
80	Lecture on movable torpedoes.	F. M. Barber		1873年	数量 1冊 記述法 印刷、ペン 備考 紙片挟み込み	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
81	{Onze Tijd.}					
81-1	{Onze Tijd. De el 3, 4}					
81-1 (1)	Onze Tijd. De el 3			1849年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-1 (2)	Onze Tijd. De el 4			1849年	数量 1冊 付属資料 封筒断片、1枚 記述法 印刷、ペン	あり
81-2	{Onze Tijd. De el 7, 8}					
81-2 (1)	Onze Tijd. De el 7			1851年	数量 1冊 記述法 印刷 備考 表紙欠、覚書挟み込み	あり
81-2 (2)	Onze Tijd. De el 8			1851年	数量 1冊 記述法 印刷、ペン 備考 覚書挟み込み	あり
81-3	Onze Tijd. vierde serie, Deel 3			1864年	数量 1冊 記述法 印刷 備考 35~46ページ欠、ひも挟み込み	あり
81-4	Onze Tijd. nieuwe serie 1 No. 1			1866年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-5	Onze Tijd. nieuwe serie 1 No. 2			1866年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-6	Onze Tijd. nieuwe serie 1 No. 3			1866年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-7	Onze Tijd. nieuwe serie 1 No. 4			1866年	数量 1冊 記述法 印刷 備考 前欠	あり
81-8	Onze Tijd. nieuwe serie 1 No. 5			1866年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-9	Onze Tijd. nieuwe serie 1 No. 6			1866年	数量 1冊 記述法 印刷、鉛筆	あり
81-10	Onze Tijd. nieuwe serie 1 No. 7			1866年	数量 1冊 記述法 印刷 備考 覚書挟み込み	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
81-11	Onze Tijd. nie uwe serie 1 No. 8			1866年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-12	Onze Tijd. nie uwe serie 1 No. 9			1866年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-13	Onze Tijd. nie uwe serie 1 No. 10			1866年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-14	Onze Tijd. nie uwe serie 1 No. 11			1866年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-15	Onze Tijd. nie uwe serie 1 No. 12			1866年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-16	Onze Tijd. nie uwe serie 2 No. 1			1867年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-17	Onze Tijd. nie uwe serie 2 No. 2			1867年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-18	Onze Tijd. nie uwe serie 2 No. 3			1867年	数量 1冊 記述法 印刷、ペン	あり
81-19	Onze Tijd. nie uwe serie 2 No. 4			1867年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-20	Onze Tijd. nie uwe serie 2 No. 5			1867年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-21	(欠番)					
81-22	Onze Tijd. nie uwe serie 2 No. 7			1867年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-23	Onze Tijd. nie uwe serie 2 No. 8			1867年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-24	Onze Tijd. nie uwe serie 2 No. 9			1867年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-25	(欠番)					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
81-26	Onze Tijd. nie uwe serie 2 No. 11			1867年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
81-27	Onze Tijd. nie uwe serie 2 No. 12			1867年	数量 1冊 記述法 印刷 備考 『Onze Tijd』表紙写挟み込み	あり
82	Eene proeve ter verbetering van het reddingswezen in Nederland.	J. H. Haakman		1867年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
83	Register of the Commissioned, Warrant and Volunteer Officers of the Navy of the United States.			1881年	数量 1冊 記述法 印刷 備考 後欠	あり
84	Bijvoegsel tot het Staatsblad van het Koninkrijk der Nederlanden.			1861年	数量 1綴 記述法 印刷	あり
85	Alfred de Vigny.				数量 1綴 記述法 印刷	あり
86	Toespraak bij de Inwijding van het Nieuwe Gebouw der Kweekschool voor Zeevaart.	A. Rutgers van der Loeff		1859年	数量 1冊 記述法 印刷	あり
87	De Zeemanshuizen meer Bijzonder dat te Amsterdam.	E. B. Swaluwe		1858年	数量 1冊 記述法 印刷、ペン	あり
88	〔欧文カタログ〕					
88 (1)	Catalogue illustré des manéges, machines a vapeur, machines a battre et autres instruments.				数量 1冊 記述法 印刷 備考 カタログ	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
88 (2)	Copyright works and new editions publishing in parts and volumes.	William Mac kenzie		1872年	数量 1冊 記述法 印刷 備考 カタログ	あり
88 (3)	Messrs. Macmillan and Co.'s list of publications.			1881年	数量 1綴 記述法 印刷 備考 カタログ	あり
88 (4)	〔Joseph Whitworth & Company カタログ〕				数量 10枚 付属資料 Albaret & Co. 名刺、印刷、1枚 記述法 印刷 備考 カタログ	あり
89	パリ博覧会展示船舶見取図				数量 1枚 記述法 印刷、ペン	あり
90	『機械学会誌』1巻2号			明治31年12月	数量 1冊 記述法 印刷	あり

宮崎泰道関係資料
(91~114)

91	赤松則良書簡 宮崎泰道宛	赤松則良	宮崎泰道	1月19日	数量 1通 内容 松林氏所有茶器の件、峰松に問合せの上御出府下されたし 記述法 墨書	あり
92	五宝院光定書簡 宮崎泰道宛	五宝院光定	宮崎鷹之進 (宮崎泰道)	7月21日	数量 1通 内容 八月下旬に下府したく、源二郎様外よろしく願う 記述法 墨書	あり
93	〔浏辺徳蔵書簡〕					
93-1	浏辺徳蔵書簡 宮崎泰道宛	浏辺徳蔵	宮崎志津世 (宮崎泰道)	11月22日	数量 1通 内容 払地の儀一覧なされたい趣承知、帰り次第申し上げる 記述法 墨書	あり
93-2	浏辺徳蔵書簡 宮崎泰道宛	〔浏辺徳蔵〕	志津世 (宮崎泰道)	3月	数量 1通 内容 活鯉御恵投への御礼 記述法 墨書	あり
94	片山雄一郎書簡 宮崎泰道宛	片山雄一郎	宮崎志津世 (宮崎泰道)	10月28日	数量 1通 内容 地所の件、長太郎殿へ申し述べ候 記述法 墨書	あり
95	三浦弘夫書簡 宮崎泰道宛	三浦弘夫	宮崎泰[シ] (宮崎泰道)	1月15日	数量 1通 内容 謹賀新年、十一月上旬宮司拝命、臨時祭も相済む 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
96	岡田由武書簡 宮崎泰道宛	岡田由武（士族同胞会第六連合世話係）、近藤弘、宮崎泰道	宮崎泰道、池田忠一、三橋盛有	明治21年9月26日	数量 1通 内容 同胞会授産金の件 付属資料 委任状（写） 記述法 墨書	あり
97	〔太田有終書簡〕					
97-1	太田有終書簡 宮崎泰道宛	太田有終	宮崎泰[シ]（宮崎泰道）	12月23日	数量 1通 内容 拙詩両三日苦吟し相成る 記述法 墨書	あり
97-2	太田有終書簡 宮崎泰道宛	太田有終	宮崎泰[シ]（宮崎泰道）	明治35年7月7日	数量 1通 内容 拙詩三首別紙にあり 記述法 墨書	あり
97-3	太田有終書簡 宮崎泰道宛	太田有終	緑蔭（宮崎泰道）	〔明治34年〕7月27日	数量 1通 内容 前便六朝の件、記載改正しては如何か 記述法 墨書	あり
97-4	太田有終書簡 宮崎泰道宛	太田有終	宮崎泰[シ]（宮崎泰道）	5月22日	数量 1通 内容 同方会の件御周旋願う 記述法 墨書	あり
98	渡部温書簡 宮崎泰道宛	渡部温	宮崎泰道	2月16日	数量 1通 内容 遠州安井山林伐木の件 記述法 墨書	あり
99	山村鑑一書簡 宮崎泰道宛	山村鑑一	宮崎泰道	3月4日	数量 1通 内容 生葉御請求下さる趣、峰松より承知 記述法 墨書	あり
100	山村惣三書簡 宮崎泰道宛	山村惣三	〔宮崎泰道〕	2月11日	数量 1通 内容 東京の茶相場下値にて困り入る 記述法 墨書	あり
101	〔安田義正書簡〕					
101-1	安田義正書簡 宮崎泰道宛	安田義正	宮崎泰道	〔明治〕21年1月12日	数量 1通 内容 士族同胞会恩借金受取の委任状、惣代人住所の件 記述法 墨書	あり
101-2	安田義正書簡 宮崎泰道宛	安田義正	宮崎泰道	〔明治〕21年1月30日	数量 1通 内容 岩井村西原山林地方証の件 記述法 墨書 備考 訂正印カ「安田」	あり
101-3	安田義正書簡 宮崎泰道宛	安田義正	宮崎泰道	〔明治〕21年1月2日	数量 1通 内容 赤松様所有地の件 記述法 墨書	あり
101-4	安田義正書簡 宮崎泰道宛	安田義正	宮崎泰道	2月17日	数量 1通 内容 貢米、田租の件 記述法 墨書	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
101-5	安田義正書簡 宮崎泰道宛	安田義正	宮崎泰道	3月11日	数量 1通 内容 赤松様所有地山林より発火、焼失状況の報告 記述法 墨書	あり
101-6	安田義正書簡 宮崎泰道宛	安田義正	宮崎泰道	〔明治〕21年12月22日	数量 1通 内容 赤松様所有地証券訂正、貢米、田租の件 記述法 墨書	あり
101-7	安田義正書簡 宮崎泰道宛	安田義正	宮崎泰道	〔明治〕21年10月27日	数量 1通 内容 旭野製造所にある茶の件 記述法 墨書	あり
101-8	安田義正書簡 宮崎泰道宛	安田義正、関口隆吉（静岡県知事）	宮崎泰道、関口隆吉（静岡県知事）	〔明治〕21年10月27日	数量 1通 内容 鐘鑄塚払下地につき静岡県知事指令の件 記述法 墨書 備考 安田義正書簡（関口隆吉宛）及び関口隆吉書簡は安田による別紙写	あり
101-9	安田義正書簡 宮崎泰道宛	安田義正	宮崎泰道	10月19日	数量 1通 内容 秋季競馬会本月あり、滞りなく済む 記述法 墨書	あり
101-10	安田義正書簡 宮崎泰道宛	安田義正、豊田山名磐田郡旧静岡藩士族一同	宮崎泰道、県知事家	明治22年1月17日	数量 1通 内容 只来畑地官林に接する場所に境界杭を打つ 記述法 墨書 備考 旧静岡藩士族一同書簡（県知事家宛）は安田による別紙写	あり
101-11	安田義正書簡 宮崎泰道宛	安田義正	宮崎泰道	〔明治〕21年9月26日	数量 1通 内容 競馬場地代請求の件 記述法 墨書	あり
101-12	安田義正書簡 宮崎泰道宛	安田義正	宮崎泰道	〔明治〕21年9月29日	数量 1通 内容 払米半額以下永田屋へ払う、相場追々下落 記述法 墨書	あり
102	〔差出人不明書簡等〕					
102-1	さい書簡 御奥様宛	さい	御奥様		数量 1通 内容 美登子様法会、饞別までに御礼 記述法 墨書	あり
102-2	差出人不明書簡 赤松宛	□□□	赤松	〔明治41年〕2月28日	数量 1通 内容 二十三日付け贈付の写真拝見 記述法 墨書 用紙 境野山堀越罫紙	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
102-3	差出人不明書簡 宮崎泰道宛	□□□	宮崎泰道	11月6日	数量 1通 内容 諸物価何国も同様なれども土地の産するものは至って廉価 記述法 墨書 用紙 東京学士会院野紙	あり
102-4	差出人不明書簡 宮崎宛	□□	宮崎□□	〔明治〕19年3月18日	数量 1通 内容 昨年御令聞出京につき 記述法 墨書	あり
102-5	河合□吉郎書簡 宮崎泰道宛	河合□吉郎	宮崎鷹之進 (宮崎泰道)	7月9日	数量 1通 内容 京都へ連れていく者につきよろしく願う 記述法 墨書	あり
102-6	差出人不明書簡 宮崎泰道宛	佐嘉	〔宮崎泰道〕		数量 1通 内容 手札早速御表へ差出し申し出る 記述法 墨書	あり
102-7	差出人不明書簡 草稿	[差出人不明]			数量 1通 内容 先妻、昨暮十二月浜松にて男子出産 記述法 墨書	あり
102-8	差出人不明書簡	[差出人不明]		10月11日	数量 1通 内容 願書の件 記述法 墨書	あり
102-9	松本よし書簡 御奥様宛	松本よし	御奥様	12月13日	数量 1通 内容 伯母遺骨遺品持参につき殿様の御心切に預り有難し 記述法 墨書	あり
103	日本海員掖済会長 赤松則良登記事項 陳述書	赤松則良	静岡地方裁判 所浜松支部		数量 1綴 記述法 墨書 用紙 齋藤二郎法律事務用野紙	あり
104	土地図面、地券書 換願	宮崎泰道、安田義正、千寿万寿蔵(山名郡鎌田村外十三ヶ村戸長)	池田忠一(豊田山名磐田郡長)		数量 5枚 記述法 墨書 備考 いずれも写	あり
105	〔雑資料〕					
105 (1)	菓子茶の事				数量 1枚 記述法 墨書 備考 雑資料	あり
105 (2)	三名□調書簡 宮崎宛	三名□調	宮崎	5月23日	数量 1通 内容 人員、金銭の覚書 記述法 墨書 備考 雑資料	あり

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
106	赤松家系図	佐藤秀子 [誌]・赤松照彦[校閲]		昭和57年11月1日	数量 1冊 付属資料 赤松家系図関係者住所録、佐藤秀子[調]、昭和58年5月25日、印刷、1冊 記述法 印刷、ペン 備考 正誤表挟み込み	
107	赤松則良半生談 幕末オランダ留学の記録	赤松範一（編註）		昭和52年	数量 1冊 記述法 印刷、ペン 備考 平凡社、東洋文庫（図書【GK33-15】と同一。）	
108	〔ネガフィルム〕					
108 (1)	〔ネガフィルム 赤松大三郎〕				数量 1枚 記述法 印刷、ペン 備考 資料番号67のネガフィルム	あり
108 (2)	〔ネガフィルム 赤松則良〕				数量 1枚 記述法 印刷、ペン 備考 資料番号67のネガフィルム	あり
108 (3)	〔ネガフィルム 榎本武揚〕				数量 1枚 記述法 印刷、ペン 備考 資料番号67のネガフィルム	あり
108 (4)	〔ネガフィルム 観戦旅行記念写真〕				数量 1枚 記述法 印刷、ペン 備考 資料番号67のネガフィルム	あり
109	徳川家達公 幼年時代の写真				数量 1枚 記述法 墨書 備考 裏書あり	あり
110	山高石見守（信離）写真				数量 1枚 記述法 ペン 備考 裏書あり	あり
111	渋沢篤太夫写真				数量 1枚 記述法 ペン 備考 裏書あり	あり
112	佐野栄寿左衛門（常民）写真				数量 1枚 記述法 ペン 備考 裏書あり	あり
113	〔写真〕					
113 (1)	〔写真（向山一履カ）〕				数量 1枚 備考 氏名不詳 明治初年頃写真	あり
113 (2)	〔写真（大和夫カ（橋耕斎））〕				数量 1枚 記述法 ペン 備考 氏名不詳 明治初年頃写真 裏書あり	あり
114	〔欧文書簡等〕					

資料番号	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容・備考等	画像
114 (1)	〔英文書類〕				数量 1点 内容 銃の配備について、海軍の最も効果的な利用法など 記述法 ペン	あり
114 (2)	〔横浜発信欧文書簡〕	[差出人不明]		1872年□月16日	数量 1通 記述法 ペン	あり
114 (3)	〔横浜発信蘭文カ書簡〕	[差出人不明]		1872年12月20日	数量 1通 記述法 ペン	あり
114 (4)	和蘭古詩 開陽丸進水祝賀の歌	大野善隆（海軍中佐） [訳]; 酒井慶三（海軍少佐）[改作]		昭和9年1月	数量 1点 記述法 タイプ、ペン 用紙 東京製綱株式会社用箋	あり
114 (5)	〔蘭文カ書類〕				数量 1点 記述法 墨書	あり
114 (6)	〔蘭文カ計算書〕				数量 1点 記述法 ペン 備考 封筒に「海軍省赤松君」と鉛筆書きあり	あり

旧番外資料（115）

115	坪井信道書簡 吉澤雄之進宛（封筒のみ）	坪井信道	吉澤雄之進		数量 1点 記述法 墨書	あり
-----	---------------------	------	-------	--	-----------------	----